

令和5年度 学校関係者評価報告書

大阪市立田川幼稚園 学校協議会

1 総括についての評価

保護者へのアンケート結果は全ての項目において目標を大きく上回り、高水準を維持することができた。本年度の自己評価結果は妥当である。

2 年度目標ごとの評価

年度目標：安全・安心な教育の推進

○令和5年度末の保護者アンケート「幼稚園は安全に対する意識や習慣が身に付くように取り組んでいますか」の項目について「そう思う」「だいたいそう思う」の割合を70%以上にする。

○令和5年度末の保護者アンケート「お子さんは友達との関わりを楽しんでいますか」の項目について「そう思う」「だいたいそう思う」の割合を70%以上にする。

○目標を大きく上回った。避難訓練については、様々な想定で行うことで、安全意識が高まっただろうと考える。妥当な評価である。

年度目標：未来を切り拓く学力・体力の向上

○令和5年度末の保護者アンケート「幼稚園は子どもの興味を広げる取組をしていますか」の項目について「そう思う」「だいたいそう思う」の割合を70%以上にする。

○令和5年度末の保護者アンケート「お子さんは体を動かして遊ぶことを楽しんでいますか」の項目について「そう思う」「だいたいそう思う」の割合を70%以上にする。

○令和5年度末の保護者アンケート「お子さんは食べ物の種類や役割に関心をもつようになりましたか」の項目について「そう思う」「だいたいそう思う」の割合を70%以上にする。

○目標を大きく上回った。体を動かすことを楽しむ姿が増えたことは、幼児の実態に合わせ、計画的に遊びを取り入れた成果であり。妥当な評価である。

年度目標：学びを支える教育環境の充実

○令和5年度の保護者アンケート「お子さんは絵本に親しむようになりましたか」の項目について「そう思う」「だいたいそう思う」の割合を70%以上にする。

○令和5年度末の保護者アンケート「幼稚園は取組内容を家庭や地域に発信しようと努力していますか」の項目について「そう思う」「だいたいそう思う」の割合を70%以上にする。

○目標を上回った。絵本を活用した取組や環境の工夫から、幼児が絵本に親しむ姿が増えたと思われる。妥当な評価である。

3 今後の学校経営についての意見

- ・異年齢交流の機会を計画的に行ったことで、人との関わりを子どもたちは学んでいる。園児数が少ないことをメリットとして、大切に取り組んでいることは評価できる。
- ・教育内容の発信のため、ホームページの活用はぜひ続けてほしい。
- ・興味が広がるように、絵本に親しめる取組を今後も大切にしてほしい。
- ・園児数が少ない現状にあるが、地域行事にも参加いただき、よさを発信して、存続できるよう、これからも励んでほしい。